



2023年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年12月14日

上場会社名 株式会社 山王 上場取引所 東
 コード番号 3441 URL http://www.sanno.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三浦 尚
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 浜口 和雄 TEL 045-542-8241
 四半期報告書提出予定日 2022年12月15日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年7月期第1四半期の連結業績（2022年8月1日～2022年10月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年7月期第1四半期	2,682	19.0	257	73.2	247	58.2	201	10.5
2022年7月期第1四半期	2,255	13.0	148	1,017.8	156	1,085.8	182	1,771.9

(注) 包括利益 2023年7月期第1四半期 406百万円 (203.0%) 2022年7月期第1四半期 134百万円 (11,189.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年7月期第1四半期	43.71	—
2022年7月期第1四半期	39.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年7月期第1四半期	11,601	5,982	51.6	1,296.03
2022年7月期	11,617	5,621	48.4	1,217.94

(参考) 自己資本 2023年7月期第1四半期 5,982百万円 2022年7月期 5,621百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年7月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2023年7月期	—	—	—	—	—
2023年7月期（予想）	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2023年7月期の連結業績予想（2022年8月1日～2023年7月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	4,900	9.6	200	△36.9	170	△46.4	130	△59.3	28.16
通期	9,700	2.6	300	△40.2	330	△35.0	285	△19.9	61.74

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年7月期1Q	5,000,000株	2022年7月期	5,000,000株
② 期末自己株式数	2023年7月期1Q	384,248株	2022年7月期	384,248株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年7月期1Q	4,615,752株	2022年7月期1Q	4,615,816株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、【添付資料】P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済におきましては、新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、行動制限、海外渡航制限の緩和措置などによるウィズコロナの新たな段階への移行が進められる一方、インフレ懸念や供給面での制約、金融引締め等が続く中、景気の下振れが懸念される状況にあります。

わが国経済におきましても、景気は新型コロナウイルスの影響から緩やかに持ち直していくことが期待されますが、世界的な資源価格高騰に伴う原材料価格やエネルギー価格の上昇、さらには急激な為替相場の変動が生じるなど、先行き不透明な状況にあります。

当社グループが属する電子工業界は引き続き市場の拡大による成長の途上であり、自動車向け分野における半導体不足、サプライチェーン寸断による減産や、通信向け分野における中国市場での生産調整の影響を受けましたが、デジタル化の進展を背景とした5G通信向け分野の部品需要は旺盛で、国内外の設備投資回復を背景に産業機器向け分野の受注は堅調であるなど、当第1四半期連結累計期間においては総じて好調な市場環境にありました。

このような状況のもと、当社グループは、徹底したマーケティング活動と新ラインの増強による受注並びに売上の拡大を図るとともに、微細めっき技術の追求等による品質向上や、製造工程の自動化、エネルギー価格の急激な上昇の影響を最小限にとどめるべく生産拠点管理の効率化による生産性向上に積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,682百万円（前年同期比19.0%増）、営業利益は257百万円（前年同期比73.2%増）、経常利益は247百万円（前年同期比58.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は201百万円（前年同期比10.5%増）となりました。

なお、セグメント毎の経営成績は次のとおりであります。

① 日本

当第1四半期連結累計期間は、5G向けを中心とした通信分野や産業機器分野、自動車向け分野での部品需要に対応すべく積極的な受注活動、生産体制の拡充に努めてまいりました。

この結果、売上高は2,230百万円（前年同期比20.9%増）、営業利益234百万円（前年同期比121.5%増）となりました。

② フィリピン

当第1四半期連結累計期間は、円安による円換算額の増加等により日本円ベースでは増収となりましたが、車載関連を中心とした受注回復の遅れにより米ドルベースでの売上高が微減となったことや、生産体制見直し等の収益改善活動を進めてきたものの人員の先行採用によるコスト増やエネルギー価格上昇等の影響を受けることとなりました。

この結果、売上高は463百万円（前年同期比9.6%増）、営業利益は5百万円（前年同期比81.3%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金が325百万円増加したものの、流動資産・その他が455百万円減少したことなどから、前連結会計年度末と比べ15百万円減少し11,601百万円となりました（前連結会計年度末は11,617百万円）。

負債は、支払手形及び買掛金が27百万円増加したものの、流動負債・その他282百万円、長期借入金が65百万円減少したことなどから、前連結会計年度末と比べ376百万円減少し5,619百万円となりました（前連結会計年度末は5,995百万円）。

純資産は、為替換算調整勘定が185百万円、利益剰余金が155百万円増加したことなどから、前連結会計年度末と比べ360百万円増加し、5,982百万円となりました（前連結会計年度末は5,621百万円）

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年9月14日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年7月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,864,048	3,189,534
受取手形及び売掛金	2,823,639	2,905,350
製品	180,022	181,288
原材料及び貯蔵品	1,557,297	1,538,506
その他	631,892	176,890
貸倒引当金	△250	△250
流動資産合計	8,056,651	7,991,321
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	270,323	298,483
機械装置及び運搬具（純額）	881,734	834,012
土地	1,226,410	1,226,410
リース資産（純額）	346,326	326,454
建設仮勘定	78,784	133,647
その他（純額）	140,888	151,323
有形固定資産合計	2,944,468	2,970,332
無形固定資産	148,767	162,332
投資その他の資産		
投資有価証券	313,390	339,499
繰延税金資産	47,280	31,666
その他	107,069	106,662
投資その他の資産合計	467,739	477,828
固定資産合計	3,560,975	3,610,493
資産合計	11,617,626	11,601,815

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2022年7月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年10月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	258,155	285,332
短期借入金	2,520,000	2,520,000
1年内返済予定の長期借入金	262,580	262,580
リース債務	96,423	96,776
未払法人税等	98,304	51,842
その他	800,615	518,065
流動負債合計	4,036,077	3,734,597
固定負債		
長期借入金	1,318,610	1,252,965
リース債務	325,978	321,070
退職給付に係る負債	194,978	192,026
繰延税金負債	1,272	220
その他	119,015	118,772
固定負債合計	1,959,855	1,885,055
負債合計	5,995,933	5,619,652
純資産の部		
株主資本		
資本金	962,200	962,200
資本剰余金	870,620	870,620
利益剰余金	3,386,684	3,542,295
自己株式	△125,507	△125,507
株主資本合計	5,093,997	5,249,608
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49,314	69,019
為替換算調整勘定	475,145	660,177
退職給付に係る調整累計額	3,235	3,357
その他の包括利益累計額合計	527,695	732,554
純資産合計	5,621,693	5,982,162
負債純資産合計	11,617,626	11,601,815

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 （四半期連結損益計算書）
 （第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2021年8月1日 至 2021年10月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2022年8月1日 至 2022年10月31日）
売上高	2,255,205	2,682,668
売上原価	1,799,442	2,077,667
売上総利益	455,762	605,001
販売費及び一般管理費	307,185	347,642
営業利益	148,577	257,358
営業外収益		
受取利息	1,360	637
為替差益	2,152	4,042
補助金収入	20,000	—
その他	2,632	2,361
営業外収益合計	26,146	7,041
営業外費用		
支払利息	12,100	12,179
その他	6,227	4,831
営業外費用合計	18,328	17,010
経常利益	156,395	247,389
特別利益		
投資有価証券売却益	53,047	—
特別利益合計	53,047	—
特別損失		
固定資産除却損	—	73
特別損失合計	—	73
税金等調整前四半期純利益	209,443	247,315
法人税、住民税及び事業税	27,357	35,693
法人税等調整額	△434	9,853
法人税等合計	26,923	45,546
四半期純利益	182,519	201,768
親会社株主に帰属する四半期純利益	182,519	201,768

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2021年8月1日 至 2021年10月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2022年8月1日 至 2022年10月31日）
四半期純利益	182,519	201,768
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△50,202	19,704
為替換算調整勘定	1,837	185,031
退職給付に係る調整額	26	122
その他の包括利益合計	△48,338	204,858
四半期包括利益	134,180	406,627
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	134,180	406,627

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。